



旅した気分も味わえる

「おいしく、健康的なものを毎日食べたい」。そんな動機で店主の「食旅」は始まった。各地での出会いや発見を大切に。そして、久が原の店舗には、50地域からの魚介類、野菜、卵、納豆、その他の加工品等こだわり抜いた商品が並ぶ。

鮮度が命で島外ではお目にかかれない佐渡島の「沢根だんご」も、旅が結んだ職人との縁によって店頭へ。



野菜も豊富な品揃え
カフェのようなお店

東京蔵屋敷.com

沢根だんご 12粒 734円

■東京蔵屋敷.com 久が原3-36-4/10:00-19:00/不定休(8/13-15,12/29-1/3)/
☎03-4291-6857/https://shop.tokyo-kurayashiki.com/

マザーズミートプラザ

お肉のことならココ!!



深雪もちぶた三宝漬 1枚550円

品質を守り続けたからこそ、ここ久が原で1956年から愛され続けた「まちのお肉屋さん」。惣菜やオリジナルハンバーグ、黒毛和牛カルビ井などのお弁当でも本物の味を楽しめる。贈答にも喜ばれる「大田のお土産100選」でもある『深雪もちぶた三宝漬』や豪快にパーベキューで差をつける「BBQ素材」などおいしいお肉が手に届く幸せがここにある。

■マザーズミートプラザ 久が原3-39-24/10:00-19:00/
1/1-4休/☎03-3751-4053
http://www.mothers-meat.co.jp/

柘

和裁所

静寂の中、正確にたゆまぬ針の運びがいずれ名工の逸品として形を成す。東京でも数名となった袴職人が江戸時代からの伝統技法「男仕立て」を用いて、日本古来から伝わる反物に魂を縫い込み着物に昇華させる。そんな『柘袴』は武道系に最適で立ち姿が美しく、身体に合った本物を身に着ける幸せを体現できる。和裁教室も無心になれると評判。

本物を纏う幸せ



男物袴 生地込み 100,000円～
お仕立のみ 47,000円～

「大田のお土産100選」の和靴「このうえなぐ」 35,000円

■柘和裁所 南久が原2-30-35/9:00-18:00/日曜定休/
☎03-3756-3380/https://www.hirawasa.jp/

バス停「久が原出世観音」

久が原出世観音 開門時間9時-16時 (4月～10月は17時)

西部八幡神社

久が原特別出張所

久原小

久原小学校内遺跡

久が原図書館

東部八幡神社

1久が原

あそびあるく

ハヌマン 久が原店
座敷もあるアットホームなインド料理店
久が原3-40-4/11:00-15:00&17:00-23:00/定休日なし/
☎03-6410-2448

かつ自然坊
年創業当時から守り続けない品質と変わらない味
4-19-24/11:30-15:00&17:00-22:00/水定休/
☎03-5700-5330

久が原南台児童公園

千鳥いこい公園

東急池上線 蒲田

※各店舗の営業時間については変更になる場合がありますので各店舗へお問い合わせください



暮らしに置く「炭」

1935年創業の総合燃料商社「増田屋」が燃料だけではなく炭の魅力を表示・販売している。端正で独特な侘び感とグリーンが調和する『炭花壇』は、菊の花のような断面を持つクヌギの炭で消臭・浄化の作用もあり、おうちにはとっておき。昨今はBBQ人気や火鉢愛好家への、炭の需要も高まっている。本物だからこそ体感できる良ささと長く使われ続ける理由がわかるかも。

炭 ギャラリー

炭花壇 1,540円～

■炭ギャラリー 南久が原2-5-3/9:00-17:30/
日曜祝日休/☎03-3755-3181
https://www.masudaya.co.jp/company/gallery.html

水のように透過し、氷のように涼やかなグラス。名品「蒲田切子」は大田区屈指のブランド。ひとつひとつ手作業で、ガラスを磨き、削り、模様を刻む。「切子の技術を生かして日々手に取り喉を潤す飲料を引き立てるものを作りたい」を職人と組んで形にしたのが『水鏡』や『希望の星』シリーズなどの作品。店主の想いもシンプルで曇りが無い。

飲み物を活かすグラス



(左から)
東京ウォーターグラス・水鏡(大田のお土産100選) 8,250円
希望の星・PLANET 4,400円
タンブラー 2,860円

手

仕事ショップ・フォレスト

■手仕事ショップ・フォレスト 久が原3-34-13/11:00-18:00/不定休/
☎03-5748-7321/http://www.glassforest.co.jp/

区内最古の遺跡と「久ヶ原式土器」

久原小学校内遺跡(久が原4-12周辺)は、3万2千年前にさかのぼる区内最古の遺跡。1978年に旧石器時代の調理場跡や石器類が出土し、1998年には縄文土器や弥生土器、平安時代の火葬墓も発見された。久ヶ原遺跡(久が原4～6丁目周辺)では1927年の区画整理事業中に竪穴住居跡と弥生土器を発見。「久ヶ原式土器」と呼ばれ、南関東地方弥生時代後期土器編年の一つの基準になっている。出土品は区立郷土博物館に展示されている。



東と西の鎮守

東部八幡神社(久が原2-18-4)の



東部八幡神社